

1 本市の状況

(1) 本市の道路・鉄道の状況

本市は、平成 18 年 2 月の旧宝飯郡一宮町との合併に続き、平成 20 年 1 月に旧宝飯郡音羽町及び御津町との合併により、市域 150.71ha、人口約 16 万人となった。

この合併により、豊川と音羽蒲郡の 2 箇所東名高速道路のインターチェンジを擁し、国道 1 号と国道 23 号が北西 - 南東方向に、国道 151 号が北東 - 南西方向に通り、基軸道路となっているほか、主要地方道東三河環状線や姫街道線などの主要道路が配置されている。

鉄道網としては、国道 1 号と並行して名鉄名古屋本線が、国道 23 号と並行して J R 東海道本線が、国道 151 号と並行して J R 飯田線が通っているほか、東西には名鉄豊川線が東西に配置されており、また、J R 豊川駅、名鉄国府駅などの主要駅を始め、市内には 15 駅が配置されている。

(2) バスの運行状況

市内を運行する民間のバス路線は、豊橋と新城を J R 豊川駅を經由して結ぶ新豊線と、国道 23 号を走り豊橋と蒲郡を結ぶ豊橋線などが、広域路線として運行している。

また、合併前の旧市町において、公共交通空白地帯の解消や公共施設の利便性の向上など、様々な目的で運行していたバス等として、J R 豊川駅と名鉄国府駅を市北部地域を經由して結ぶ豊川北部線、一宮地区の健康福祉センター（いかまい館）の無料送迎バス、音羽地区のコミュニティバス、及び御津地区の福祉乗合タクシーがあるが、新市における公共交通施策として検討・実施するまでの当面の間は、新市にそのまま引き継ぐものとして、現在も運行している状況である。